

議会活性化 特別委員会会議録

令和 7 年 6 月 16 日(月)研修終了後
小美玉市役所 3 階 議会委員会室

小 美 玉 市 議 会

議会活性化特別委員会

日 時：令和7年6月16日（月）

研修終了後から

場 所：3F 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

1) 意見交換会について

4 閉 会

出席議員（１５名）

１番	鬼田岳哉君	２番	宮内勇二君
３番	戸田大我君	４番	内田和彦君
５番	山崎晴生君	６番	真家功君（副委員長）
７番	香取憲一君	８番	長津智之君
９番	島田清一郎君	１０番	鈴木俊一君
１１番	村田春樹君（委員長）	１３番	谷仲和雄君
１４番	長島幸男君（議長）	１６番	福島ヤヨヒ君
１７番	大槻良明君		

欠席議員（なし）

議会事務局職員出席者

局長	佐川光
次長	須賀田千恵子

午前 11 時 35 分 開会

◎開議の宣告

○副委員長（真家 功君） それでは、お疲れさまです。

7 月 5 日に向けて役割分担を含めまして、午前中ぐらいで終わりにしたいと思いますので、委員長のほうからいろいろ説明をお願いします。

○委員長（村田春樹君） 委員長挨拶とあるんですけども、挨拶いかにそのまま議事進行のほうさせていただきたいと思います。



◎協議事項

1. 意見交換会について

○委員長（村田春樹君） タイムスケジュールのほう皆さん見ていただきたいのですが、12 時 30 分から会場設営ということで、そのあと 13 時 10 分から受付、さらにはその流れでずっと進んで行くんですけども、途中各テーブルで意見交換をしたあとに、例えば 14 時 15 分から 14 時 25 分で 10 分の休憩とテーブル移動、参加者のみのテーブル移動とあるんですが、時間の関係上ここ 10 分じゃなく 5 分にさせていただきたいと思うんですけども、よろしいでしょうか。

○副委員長（真家 功君） スムーズに。

○委員長（村田春樹君） スムーズに進行するように。そしたらこの休憩その他 14 時 45 分とあります。そのテーブル移動の時間を各 5 分ずつ短縮していくような形にさせていただきたいと思います。

また 15 時 15 分から、最初のテーブルに移動して意見交換振り返りということなんですけれども、20 分の時間をとっているところ、ここを 15 分に変えさせていただきたいと思います。その場合合計で約 20 分ほど短縮できるのかなと思いますので、そういったことで終了時間が 16 時になるようにさせていただきたいと思います。

次に、会場レイアウトのほうを見ていただきたいと思うんですが、本日議会活性化特別委員会に所属している議員の皆さま方に、くじを引いていただきまして、決まりましたのが A の出会いについては山崎委員、B については香取委員、C については内田委員、D は戸田委員、E は鬼田委員、F は宮内委員、撮影係として真家副委員長、谷仲委員、鈴木副議長ということで決

まりました。

また、司会については、わたくしのほうで進めさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

次に、市民と議会の意見交換のパワーポイントのほうも、説明であったり流れであったりタイムスケジュールとあるんですけれども、先ほどタイムスケジュール変えながらまた修正していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

次に、意見交換会チェックシートのほうを見ていただければと思います。

役割分担につきましては、先ほど言ったとおりでございます。

議会の最終日6月20日になりますけれども、その日に議会活性化特別委員会委員以外の方で、意見交換会に参加していただく議員の皆さま方に、AからFのくじを引いていただいて、各テーブルのほうにつけるような形にしたいと考えております。もしくはこれやりたいよ、ここがいいよという話があればそういったことも聞き入れながら考えていきたいと思っております。参加者の方市民の方につきましては、受付時に好きなテーブルに着席していただくように伝えていきたいと思います。

移動するテーブルは参加者に自由に選んでもらうんですけれども、偏りが出た場合にはどうするかというところなんですけれども、そういったところも最終的にはAに行きたかったんですけども、Bに座ることになってしまったとなっても、テーブル移動の際にAの部分に自分の好きなところに移動してもらうこともできますので、最終的には自分の最初座ったBには戻るんですけれども、AであったりCであったりと参加者は自分の好きなテーブルに移動してもらって最終的には自分のところに最後戻って意見をまとめて集約して発表するような形になりますので、取り敢えず好きなところには必ず行けるような形にはなるかと思います。

受付のほうは、撮影班の中で受付をやっていただいて、1人撮影をしながら受付2人やっていただいて、はじまったら全員で撮影班で撮影してもらうような形のほうがいいのかなと考えております。

〔「委員長にお任せします」の声あり〕

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。子連れの対応はどうするかということなんですけれども、子連れで来た場合には撮影班3人いる、もしくは他の活性化委員の委員以外の方でやってもらえる方とか、そういったところで募って、子連れの対応をできればいいのかなと。

○副委員長（真家 功君） 子連れって、お母さんのところにくっついていないか

な。

○委員長（村田春樹君） 勿論それでもかまわないと思います。お母さんのところにくっついていただけれども、どこか遊びたいという時には、少し着いて回るような形になるのかなというふうに、それだけ柔軟な対応をしなければいけないというのがあると思うんですけど、そういったところで皆さんにご理解、ご協力いただきながら進めていただければなというふうに思っております。訪問者の対応はどうするかということなんですけれども、他の市町村の議会の方で来たいというお話があった場合には、来てもらって会場のレイアウトのほうなんです、空いているスペースに傍聴席があるので、傍聴席だったり議員席だったりそういったところで見えていただくような形になるのかなというふうに考えております。

○副委員長（真家 功君） 今のところつくば来るの。

○委員長（村田春樹君） つくば、一応来たいという話は出ているんですけども、当日何人来るかというのはまだ掴めていないところなので、分かり次第事務局に対応していただくようにしたいと思います。

次に、受付時に渡すものでございますけれども、アンケート用紙、議会だより、議会の仕組みということで、こちらの3点をお渡ししたいと考えております。

市政の運営と市議会の役割、こういったものであったり、アンケート用紙こういったもので対応したいと考えております。

○副委員長（真家 功君） あと今何人来ているの。

○委員長（村田春樹君） 須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 申し込みは4人です。

○委員長（村田春樹君） 現在申し込み4人ということなので、自分たちの支持者の中で来たいという方がいらっしゃれば、それを随時議会事務局のほうに流していただければと思います。

あとは、協議事項の中にその他はないですけど、特になければ大丈夫ですか。

鈴木委員。

○10番（鈴木俊一君） 茨城新聞とか言っておいたほうがいいと思います。

○委員長（村田春樹君） そうですね、新聞社のほう。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） プレスリリースするということで、よろしでしょうか。

○委員長（村田春樹君） はい。

香取委員。

○7番（香取憲一君） 6つテーブルがありまして、今委員長の冒頭のご説明ですと、3人撮影が活性化委員会から入っていて、6人で活性化委員会のメンバーは全員テーブルということではなかったんですって、確認なんですけど。

○委員長（村田春樹君） 活性化委員会の委員のメンバーの中で役割分担ということで、必ず一人はそのテーブルに議会活性化の人がついてもらうような形にするということ。

○7番（香取憲一君） 分かりました。

○委員長（村田春樹君） よろしくお願ひします。

戸田委員。

○3番（戸田大我君） 4月わたし出ていないんですけど、移動するテーブルは参加者に決めてもらうんですか。偏りがどうなるんですか。出会いがなくなっちゃって、他のところがいっぱいになっちゃったらどうするんですか。

○委員長（村田春樹君） 移動が最初のところで選ぶところ、次に移動して3ラウンドするんですね。3ラウンドするので、例えば次の2ラウンド目の時に、出会いのほうに行けなかったとなった場合には、3ラウンド目の時に出会いに行ってもらうような形。

○3番（戸田大我君） 人数はそこである程度きっちゃうわけですね。違うところに行つてよと、それは誰がやるんですか。

○委員長（村田春樹君） それは席の椅子取りゲームみたいなもので、簡単に言うと。

○3番（戸田大我君） 第2志望のところに行ったりとかですか。

○委員長（村田春樹君） そうですね。最終的に5分間の移動時間なので、もしここ空いていない行けないんですけどという話があった場合には。

○3番（戸田大我君） それは村田委員長がやるんですか。

○委員長（村田春樹君） 最終的には自分のほうで言うしかないと思いますので、そういったところに対応していきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

○3番（戸田大我君） あと服装ってどうなんですか。硬い服装ですか。

○委員長（村田春樹君） 服装は、前回の時言ったと思うんですが。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 私服です。

○委員長（村田春樹君） 私服をお願いします。できれば柔らかめな形で、親しみやすい服装で。

○副委員長（真家 功君） 名札は付けるんだよね。

○委員長（村田春樹君） 名札付けてやりたいと思います。

○3番（戸田大我君） バッチは付けなくていい。

○委員長（村田春樹君） バッチは大丈夫です。議員の人として分かるように、議員はバンダナ巻いたりするとか。

○7番（香取憲一君） 参加した方も名前。

○委員長（村田春樹君） 勿論つくっていただいて。

○3番（戸田大我君） だいたい一人当たり何人くらい声かければいいですか。今4人しかいないじゃないですか。

○委員長（村田春樹君） 2、3人は声かけて、できれば子育て世帯に。

○8番（長津智之君） 先生選んではだめだと言っていました。

○委員長（村田春樹君） 取り敢えず参加人数についてはできる限り皆さんご協力いただけるようお願いして、随時事務局のほうにご連絡いただくような形でということで、お願いしたいと思います。

その他ございますか。

山崎委員。

○5番（山崎晴生君） お疲れさまです。ファシリテーション研修は終わったんですけど、これ大丈夫かなという。慣れている人はいいと思うんですけど、ファシリテーション研修でファシリテーターの役割とか、どういうふうにその場を回していくとか、どういうふうなところで結論を持っていくのかとか、どういうふうに意見を抽出していくための声掛けをするのかというのが理解できた方は手をあげていただければ、話が進まないかなと。

以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。ある程度ファシリテーターというものを理解していないと難しかったとは思いますが、だいたいファシリテーターというのは、おそらく皆さんいろんな生活をしている中で、いろんな方と特に議員をやっていれば話す時間があると思うんですけども、いろんな話をする際に、何か聞き出すこともありますよね。例えば市民の人で会話しているんだけど何か話したそうにしているから何かあったのかみたいな感じで、そういう何か聞き出す能力というのは皆さんお持ちになっていると思いますので、ほんとに今回の研修どちらかというと先生の話は応用的な形になると思いますので、皆さんの持っているお力を十分に活用しながら応用していただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

山崎委員。

○5番（山崎晴生君） 議員個々の能力にお任せということでしたが、ある程度のファシリテーターとして席に着く人の、ある程度台本じゃないけども統一したものがないと、Aの出会いのところはうまく回してもらったけど、次のテーブルに行ったら全然なんか話も進まないしとなってしまう可能性は十分にあると思うんですけど、勿論やることは決まっているし、やんなきゃならないんだけど、全体の計画ゼロというか、その辺は固まってきたけども詳細が雑で不安しかありません。

○委員長（村田春樹君） 取り敢えず今話がありましたように、他のテーブルでいろいろ話が分かれてきてしまうというのであれば、マニュアル的なものを作成して各テーブルのホストの方、ファシリテーターの方にお渡しして、当日進めていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

他大丈夫ですか。

〔「発言する者なし」〕

○委員長（村田春樹君） 特になければ副委員長お願いします。

○副委員長（真家 功君） それでは以上をもちまして、議会活性化特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

午前11時55分 閉会